

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立長池小	学校	児童数	73
---------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.18	18.21	31.72	27.63	49.08	9.38	149.18	20.06	49.86
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	16.55	18.57	40.35	29.29	39.40	9.63	142.54	12.43	54.00
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

男子：体力合計点について、全国平均を2.73ポイント下回る結果となったが、「握力」「20mシャトルラン」「50m走」については全国平均を上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、肯定的な回答が97.1%で全国平均より4.2ポイント高い結果になった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、3.1%で全国平均より7.9ポイント低い結果となった。

女子：体力合計点について、全国平均を0.28ポイント下回る結果となったが、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「50m走」については全国平均を上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、肯定的な回答が85.2%で全国平均より0.5ポイント低い結果になった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、11%で全国平均より4.3ポイント低い結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

「運動やスポーツをすることは好きですか」のアンケート結果から男女ともに運動に対する肯定的な回答は全国平均と比較して、同レベルかそれよりも高い結果となった。また1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合も全国平均よりも低く、運動時間も多くなっている。この結果から、本校の児童は比較的運動が好きで、よく運動を行っていることがわかる。体力合計点は男女ともに全国平均を下回る結果となったが、種目別に見ると全国平均を上回っている種目も多くみられる。「反復横とび」が男女ともに全国平均よりかなり低くなっており、これに関しては記録方法や測定方法の再度確認が必要である。「ソフトボール投げ」や「立ち幅とび」に関しても男女ともに全国平均を下回っている。児童が正しく投げる動作や、跳ぶ動作を習得する必要があるため、より一層の指導者の知識や指導法の向上が必要となってくる。また「体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。」の質問で、肯定的な回答が19.2%で全国平均より38ポイント低い結果となった。ICTの利用に関しても指導者の意識や知識のさらなる向上が必要である。